令和６年 10 月 10 日

保護者　様

富士市立元吉原小学校
校長　荒田　久仁子

令和６年度第１回学校評価アンケート集計結果について

秋晴の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本校は今年度も「自分で みんなで さいごまで」を重点目標に掲げ、日々の教育活動に取り組んでまいりました。また、コミュニティ・スクールも５年目を迎え、元吉原地区の皆様の多大なるお力添えをいただき「地域とともにある開かれた学校」を目指して教育活動を進めております。

このような教育活動により、子供たちにどのような力が育まれているかを検証し、成果と課題を後期からの教育活動につなげていくため、７月に子供たちと保護者の皆様を対象に学校評価アンケートを実施させていただきました。

学校評価アンケートの結果を集計いたしましたので、ご報告いたします。

重点目標 「自分で　みんなで　さいごまで」

本校は、**「一人一人が安心して自分らしさを発揮できる学校」**を学校経営方針とし、日々の教育活動に取り組んでおります。前期の学校評価の結果、元吉原小の子供たちの多くが「学校が楽しい」と感じ、安心して学校生活を送ることができているようです。後期も、学校生活全体を通して、仲間と共に、互いの良さを磨き合い、自分らしさを発揮できる学級づくり・学校づくりを進めてまいります。

各ご家庭でも、お子様の成長に寄り添い、自分らしく努力する姿を温かく見守り、励ましていただけますようお願いします。

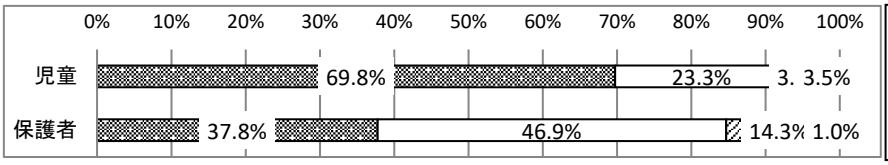
評価段階は、すべて「とてもそう思う」「少しそう思う」「あまり思わない」「ぜんぜんそう思わない」の４段階です。

目標値（グランドデザインに示されたもの）、児童・保護者の割合は、**「とてもそう思う」と「少しそう思う」を合わせた肯定的な評価の割合**です。**（　　）内は、令和5年度前期の数値です。**

◎子供が学びを実感する授業を創る

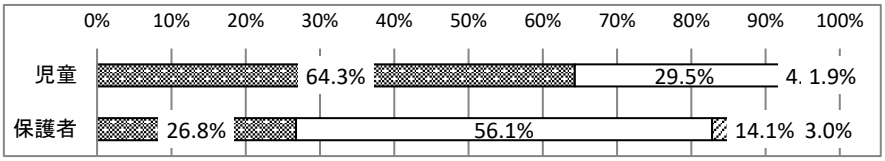
学校生活の中心である授業では、ICT 機器を活用し、友達と教え合って、「楽しい」「分かる」の実感がもてる授業を行っていきます。読書や家庭学習にも前向きにすすんで取り組めるように、家庭と連携していきます。

授業が楽しいと思います。



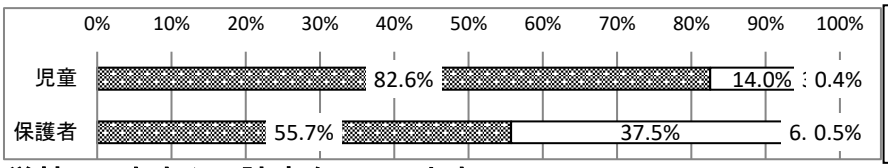
目標値　９５％
児　童　93.1%（90.1.%）
保護者　84.7%（88.8%）

授業でやっている学習がわかります。



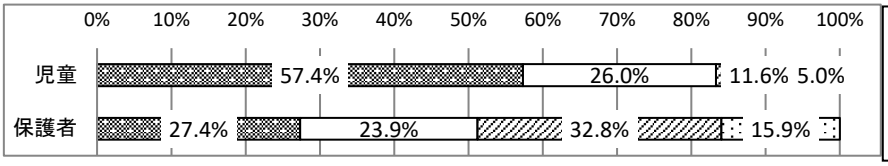
目標値　９５％
児　童　93.8%（92.6%）
保護者　82.9%（86.4%）

授業でICT機器（パソコンやタブレットなど）をつかっています。



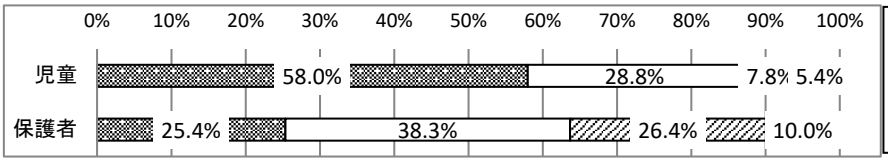
児　童　96.6%（90.8%）
保護者　93.2%（95.6%）

学校で、すすんで読書をしています。



児　童　83.4%（82.7%）
保護者　51.3%（64.0%）

毎日、自分からすすんで家庭学習をしています。



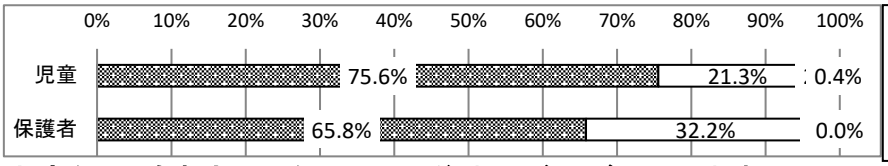
目標値　９５％
児　童　86.8%（89.3%）
保護者　63.7%（80.4%）

子供たちの学校生活の中心は授業です。今回、約93.1%の子供たちが、「授業が楽しい」と感じていることが分かりました。ICT機器を活用したり仲間と協力して課題解決に取り組んだりすることで、「探求する楽しさ」「考える楽しさ」を味わえる授業作りを進めてきた成果です。一方、そう思わないと回答した6.9%の子供たちにも寄り添い、みんなが授業を楽しく感じることができるように務めていきます。

◎よさに向かって一歩踏み出す集団（個）を創る

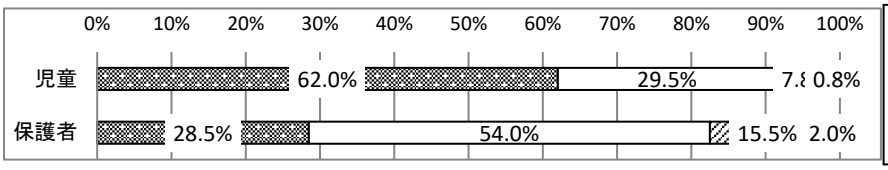
多くの子供たちが楽しく学校生活を送ることができています。学校行事や体験活動にみんなで最後まで取り組めている子が増えています。子供の主体性を、家庭と連携して励ましていきます。

学校に楽しく通っています。



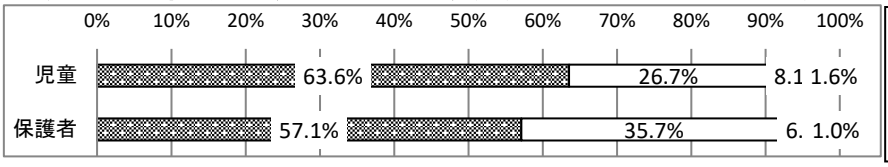
目標値　１００％
児　童　96.9%（94.5%）
保護者　98.0%（96.8%）

大変なこともあきらめないで、最後までがんばっています。



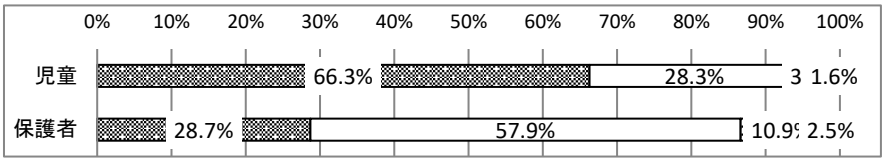
目標値　９０％
児　童　91.5%（88.2%）
保護者　82.5%（84.4%）

学校行事や体験活動が楽しみで、すすんで取り組んでいます。



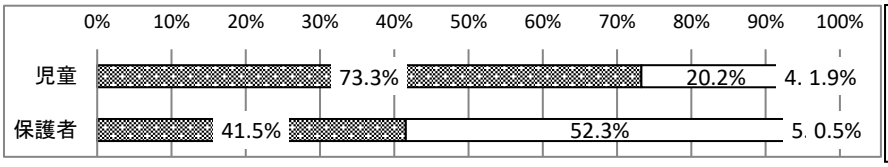
児　童　90.3%（89.7%）
保護者　92.8%（95.2%）

すすんで行動しようとしています。（そうじ・かかり・委員会活動など）



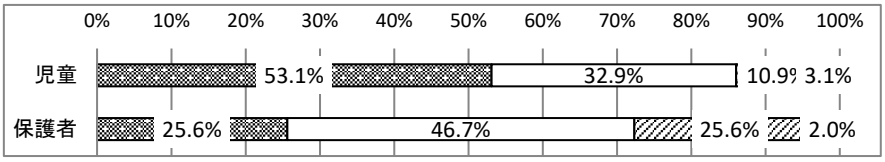
目標値　９５％
児　童　94.6%（92.6%）
保護者　86.6%（87.6%）

友達に親切にしたり、はげましたりしています。



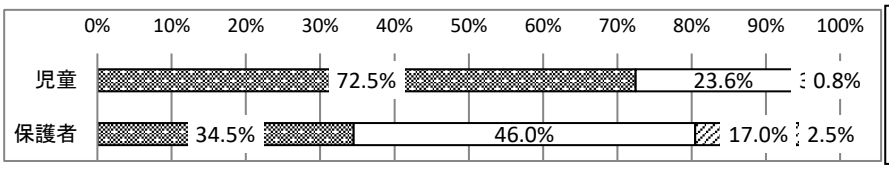
児　童　93.5%（92.3%）
保護者　93.8%（93.2%）

やさしい言葉づかいで話しています。



児　童　86.0%（84.6%）
保護者　72.3%（86.0%）

友達や先生、地域の人にすすんであいさつをしています。



児　童　96.1%（93.8%）
保護者　80.5%（82.8%）

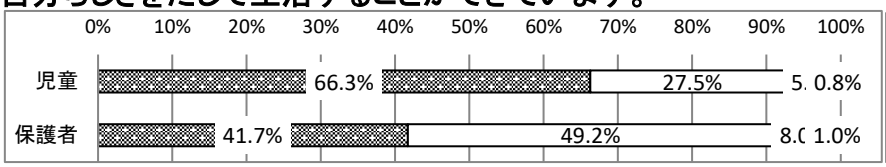
今年度も多くの子供たちと保護者の皆様が、「学校に楽しく通うことができている」という評価が活気ある学校につながっています。元吉原小の子供たちは、友達に親切にしたり、励ましたりすることができる優しい性格の子供が多くいます。学年の行事や活動には、みんなで協力して主体的に取り組む姿が見られました。一方、3.1%の子供たちが何らかの原因で学校に楽しく通えていないことも分かりました。一人一人を大切にして、児童全員が安心できる居場所となるように、子供たちの思いや願いに寄り添い、教育活動を進めていきます。

開かれた学校作りを進める中で、登下校中や校舎内で地域の方と出会う機会が多くなりました。子供たちが元気な声であいさつをする姿が見られます。今後も学校と家庭、地域が一体となって気持ちのよいあいさつを元吉原地区に広げていきたいと思います。各家庭でも、お声掛けをよろしくお願いします。

◎自分らしさを大切にする集団（個）を創る

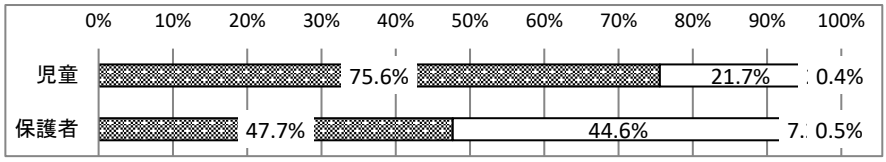
一人一人の頑張りや努力を認め合い、自分らしく安心して生活できています。自分のよさがより一層輝ける学級づくり・学校づくりを進めていきます。

自分らしさをだして生活することができています。



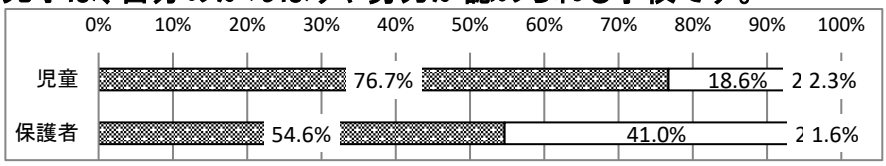
目標値　９５%
児　童　93.8%（90.4%）
保護者　90.9%（95.2%）

自分や友達の命を大切にするため、考えて行動できています。



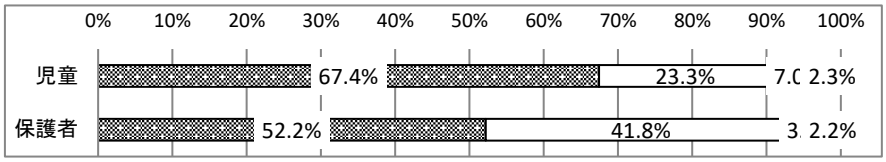
児　童　97.3%（95.2%）
保護者　92.3%（92.8%）

元小は、自分のがんばりや努力が認められる学校です。



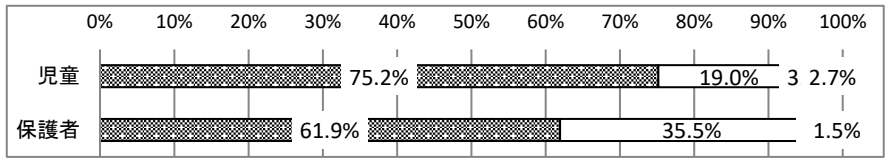
目標値　100%
児　童　95.3%（93.8%）
保護者　95.6%（96.0%）

元小は、困ったことや悩みごとを相談しやすい学校です。



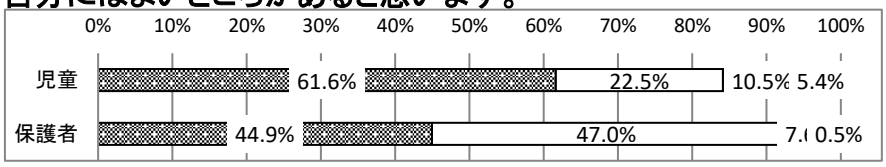
児　童　90.7%（93.4%）
保護者　94.0%（91.6%）

学校に安心して通うことができています。（安心して子供を任せられる学校）



目標値　100%
児　童　94.2%（94.9%）
保護者　97.4%（96.8%）

自分にはよいところがあると思います。

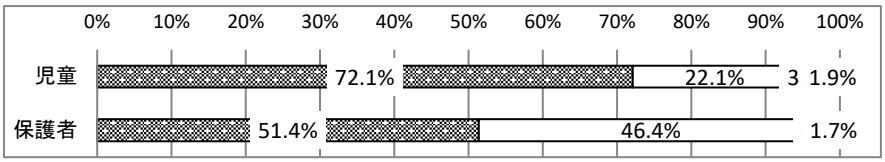


目標値　９０%
児　童　84.1%（84.2%）
保護者　91.9%（90.4%）

多くの子供たちは、自分の頑張りや努力が認められ、安心して学校に通うことができていることが分かりました。これからも、自他の良さ、その子らしさを認め合う温かい気持ちを持っている仲間と共に、自分らしさに磨きをかけていきます。そして、保護者の皆様、子供たちにとって、安心・安全で温かさを感じられる学校づくりを全教職員一同推進していきます。

◎コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとして、地域の人が協力してくれると学習がよくわかります。



目標値　９５％
児　童　94.2%（94.1%）
保護者　97.8%（92.0%）

令和６年度前期も、多くの保護者の皆様や地域の方々がボランティアとして活動してくださいました。本校は、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えにより、子供を取り巻く環境や学びがより良いものになってきていることを実感できています。今後も、ふれあい協力員（ボランティア）に参加してくださる方も募集しておりますので、よろしくお願いします。

◎保護者の皆様からのいただいた主なご意見

本校の教育活動をよりよくしていくためのご意見・ご提案を多数いただきありがとうございました。いただいたご意見は、今後の教育活動に生かしてまいります。すべてにお答えすることはできませんが、現時点における学校の対応をお伝えします。

いただいたご意見	学校からの回答
【トイレについて】 トイレがなかなか流れなかったり汚れていたりすることもあるそうです。トイレ掃除は大変ですが、清掃業者等に委託することはできないのでしょうか？	子供たちの環境を整えるために、えがオンボランティアの皆様のご協力をいただき、月に１回清掃に入るようにしています。日常的にも清潔な環境を保てるように務めてまいります。
【運動の機会について】 始業前の時間を、読書だけでなく、運動場で体を動かすことにも設けてほしいです。（季節にもよりますが）	現在の教職員の勤務体制では、勤務時間前の朝運動は実施できません。授業や休み時間、スポーツフェスティバルなどで子供たちが体を動かす機会を工夫してまいります。季節に応じた活動も検討しながら、引き続き楽しく運動できる環境づくりを進めてまいります。
【子供用タブレットについて】 子供に支給されたタブレットは、画面とキーボードの継ぎ目に亀裂が入っており、画面がゆらゆら安定しません。漢字の練習では片手で画面を押さえながらになってしまい、うまく書けず何度も失敗していて書きにくいそうです。できることなら使いやすいタブレットに変えてほしいです。	子供用タブレットについて、３年生は昨年６年生が使用していたものになります。タブレットは市から支給されているものになります。できる限り修繕を行い、良い状態のものを渡したいと考えています。修繕箇所や不具合がある場合は、学校へご相談ください。
【学級数について】 クラスの人数が多くて、２クラスにすれば、先生の目も届きやすくなると思います。学校生活において落ち着いた生活を送れるようになりますし、来年度は２クラスにしてほしいです。	クラスの人数については、国や県の基準に基づいて定められております。そのため、本校の判断で２クラスに分けることはできません。ただし、児童数が多い場合は、市の教育委員会と連携し、サポート員の配置を検討してもらうように努めております。
【その他】 いただいた様々なご意見を真摯に受け止め、子供が安心・安全に生活できるように、改善の方向に進めてまいります。	